ムナカタ常若（トコワカ）Streetフェスティバル

参加募集要領

株式会社道の駅むなかた

ムナカタ常若Streetフェスティバル参加募集要領

１．開催概要

※本事業はコロナウイルスの影響により、予定を変更することがあります。
　開催中止となった場合も準備などで発生した経費について、主催者は一切補償しません。

主旨　　(1)新型コロナウイルスの影響を受けて急激に落ち込んでいる集客力・消費額の増加を「新しい生活様式」の下で、安全性の確保と同時に達成することを目的する。
(2)従来の「495まつり」を統一したコンセプト「常若(仮)※」の下にブラッシュアップを図り、ブランドイメージの創出と定着を図る。
※「常若」=常に若々しい状態であること。またその様。
上記から派生して道の駅むなかたが在する国道495号(以下「495号線」という。)を訪れる度に新しい発見がある、訪れる度にまた来たくなる何かがあるといったイメージを訴求し、循環型地域経済の構築を促進するもの。

日程　　令和2年10月

場所　　道の駅むなかたを中心とした495号線沿線

ムナカタ常若Streetフェスティバル全体像

募集内容　　ムナカタ常若Streetフェスティバルへの参加
(1)自店舗で「常若メニュー※」の販売(495号線沿線のみ)
(2)「常若メニュー」の開発及び販売
(3)回遊施策であるクーポン券の利用
※常若メニュー
　宗像産の材料に拘った飲食メニュー、また宗像だからできる体験メニュー等

問い合わせ　　株式会社道の駅むなかた　総務・企画部　常若フェス担当
　〒811-3502　宗像市江口１１７２番地
　TEL：(0940)62-3024
　FAX：(0940)62-5250
宗像市商工観光課　産業政策室　藤原・一番ケ瀬
　TEL：(0940)36-9039

２．参加条件

本事業に参加される場合は、以下の内容をご確認の上、申込をお願いします。

(1)参加条件
①495号線沿線に店舗を有すると道の駅むなかたが認めた事業者とします。
　応募多数の場合は申請内容等で審査及び抽選をおこないます。
②イベント用特別メニューの開発
③クーポン券の発券
　専用ページにて各店舗で利用できるクーポン券を発券します。
　内容については別途ご検討ください。(例：ドリンク1杯サービス等)
④コンセプトツールの掲示
⑤道の駅むなかた発券の割引券(500円)の受け入れ(配布総枚数：300枚)
　10月1日に限定300枚、上記割引券を配布します。割引額相当は別途当社からお支払いします。
　※割引券を紛失しない様にお願いします。

(2)参加費
今年度はコロナ禍のイベントである点、実証事業である点から参加費を頂きません。
来年度以降は今年度の成果を踏まえ検討させていただきます。

(3)開発商品について(仕様)
・開発した商品は期間中の自店舗での販売及び体験メニューの提供をお願いします。
・使用される材料については宗像産の物をご利用ください。
・開発した商品は専用サイトでPRをおこないますので、完成写真や商品紹介文等の共有をお願いします。

(4)申込について
申込をされる事業者(以下、「申込者」という。)は、申込書に指定の書類を添えて提出願います。
【提出期限】
令和2年9月11日　17時まで
【提出先】
株式会社道の駅むなかた　総務・企画部　常若フェス担当
〒811-3502　宗像市江口１１７２番地

(5)報告について
申込者は当該事業が終了した日から1月が経過した日までに、報告書の提出をお願いします。
なお、提出先は申込時と同様です。

(6)その他留意事項
・申込者はイベント期間中の自店舗での常若メニューの販売、体験メニューの提供をお願いします。
・使用される材料については宗像産の物をご利用ください。
・商品開発並びにクーポン発券をおこなわない場合も本事業に参加頂き、PRなどをおこなうことは可能です。

ムナカタ常若Streetフェスティバル参加申込書

<u>※提出期限：9月11日(金)</u>
提出先メール：soumukikaku@michinoekimunakata.co.jp

■店舗基本情報

店舗名	
住所	
営業時間/休日	
電話番号	
メールアドレス	
ご担当者名	

■参加内容

常若メニュー (おススメメニュー) 内容 ※可能な限り分かりやすく簡潔にに記載ください。 ※メニューをPRするためにご紹介文を作成願います。	
電子クーポンのサービス内容	

■その他頂きたい物

・紹介用写真データ(3点まで)
常若メニュー、おススメメニュー等の写真をご提示ください

令和2年　　月　　日

ムナカタ常若Streetフェスティバルにおける実績報告書

事業者名

代表者名

印

1．販売実績

開発商品販売件数	件
電子クーポン利用件数	件

2．事業参加所感等

(1)今回のイベントについて 満足　　概ね満足　　やや不満　　不満
(2)上記の回答理由
(3)次回に向けて工夫する点等

3．別添

開発商品完成写真

感染症予防対策ガイドライン(飲食業者向け)チェックシート

シーン	チェック	内容	定量評価	チェック担当者
従業員原則	□	対人距離の確保(できるだけ2mを目安)		
		常時換気に留意する		
		マスクの着用		
		定期的な手洗い・手指消毒の実施		
		共有スペースの定期的な清掃		
		毎日の体温測定、健康チェック		
送迎	□	運転席と後部座席の間にビニールシート等で仕切りを設置		
		乗車人数の制限		
		常時換気に留意する		
入店	□	発熱や咳、偏頭痛などの症状がある人の申し出の呼びかけ		
		入場者数や滞在時間の制限		
		手指消毒設備の設置		
		(順番待ち等)密にならない様に待ち位置の表示		
注文受注	□	側面に立ち、可能な範囲で間隔を保つ		
		筆記用具等の頻繁な清掃消毒		
食事中	□	参加人数・滞在時間の制限、席の間隔に留意		
		横並び着席、パーテーションの推奨		
		個室など密閉した部屋の使用を控える		
		従業員と宿泊客の接触を極力減らす		
		常時換気に留意する		
		できるだけ一度で料理を提供する(ビュッフェ、宴会の代替検討)		
		回し飲みを避けるようにする		
		従業員の衛生管理徹底		
		大皿での取り分けによる料理提供の自粛		
持ち帰り等	□	持ち帰り商品については個包装をおこなう		
		食料品の試食を中止する		
会計処理	□	密にならない様に待ち位置の表示		
		会計デスクとの間にビニールシート等で仕切りを設置		
		会計デスク、筆記用具の頻繁な清掃消毒		
下膳作業・清掃	□	清掃作業時の使い捨て手袋の着用		
		お客様が入れ替わる都度、テーブル・カウンターを消毒		
		店舗のドアノブ、券売機、厨房の調理設備・器具等の設備の清掃消毒		
		ゴミはビニール袋で密閉して処理		
		清掃後の手洗い・手指消毒の実施		
		ユニフォームや衣類はこまめに洗濯する		
トイレ	□	作業時の使い捨て手袋の着用		
		ドアノブや備品、備え付け施設等の清掃消毒		
		トイレの蓋を閉めて汚物を流す		
		ハンドドライヤーの取りやめ、ペーパータオルの設置		
		常時換気に留意する		
従業員専用スペース	□	一度に休憩する人数を減らす		
		入退室前後の手洗い・手指消毒の実施		
		常時換気に留意する		
		ドアノブや備品、備え付け施設等の清掃消毒		

感染症予防対策ガイドライン(商業施設)チェックシート

シーン	チェック	内容	定量評価	チェック担当者
原則	□	対人距離の確保(できるだけ2mを目安)		
		屋内の場合は常時換気に留意する		
		マスクの着用		
		定期的な手洗い・手指消毒の実施		
		共有スペースの定期的な清掃		
		毎日の体温測定、健康チェック		
入場	□	発熱や咳、偏頭痛などの症状がある人の申し出の呼びかけ(検温の実施)		
		手指消毒設備の設置		
		参加者名簿の適正管理		
		入場制限の実施		
施設内	□	人と人が対面する場所はパーテーション等の設置		
		手指消毒設備の設置		
		屋内の場合は常時換気に留意する		
		共用部分(トイレ・テーブル等)の定期的な消毒	1時間毎	
		参加人数の制限、席の間隔に留意		
		横並び着席、パーテーションの推奨		
清掃・トイレ	□	清掃作業時の使い捨て手袋の着用		
		共用部分(トイレ・テーブル等)の定期的な消毒	1時間毎	
		ハンドドライヤーの取りやめ、ペーパータオルの設置		
		ゴミの管理の徹底(密閉、他人が触れない管理、持ち帰り)		
		ゴミはビニール袋で密閉して処理		
		清掃後の手洗い・手指消毒の実施		
従業員専用スペース	□	一度に休憩する人数を減らす		
		入退室前後の手洗い・手指消毒の実施		
		常時換気に留意する		
		ドアノブや備品、備え付け施設等の清掃消毒		

道の駅むなかた感染症予防対策ガイドライン(イベント)チェックシート

シーン	チェック	内容	定量評価	チェック担当者
原則	□	対人距離の確保(1～2mを目安)		
		マスクの着用		
		定期的な手洗い・手指消毒の実施		
		共有スペースの定期的な清掃		
		毎日の体温測定、健康チェック		
入場	□	発熱や咳、偏頭痛などの症状がある人の申し出の呼びかけ(検温の実施)		
		手指消毒設備の設置		
		入場制限の実施		
会場内	□	人と人が対面する場所はパーテーション等の設置		
		手指消毒設備の設置		
		共用部分(トイレ・テーブル等)の定期的な消毒	1時間毎	
		参加人数の制限、席の間隔に留意		
		横並び着席、パーテーションの推奨		
		食料品の試食を中止する		
清掃・トイレ	□	清掃作業時の使い捨て手袋の着用		
		共用部分(トイレ・テーブル等)の定期的な消毒	1時間毎	
		ハンドドライヤーの取りやめ、ペーパータオルの設置		
		ゴミの管理の徹底(密閉、他人が触れない管理、持ち帰り)		
		ゴミはビニール袋で密閉して処理		
		清掃後の手洗い・手指消毒の実施		
従業員専用スペース	□	一度に休憩する人数を減らす		
		入退室前後の手洗い・手指消毒の実施		
		常時換気に留意する		
		ドアノブや備品、備え付け施設等の清掃消毒		